

JIS 原案概要

意見・異議等の受付期間は、2024年9月30日～2024年11月30日です。

制定/改正	JIS 規格番号	JIS 原案の名称	JIS 原案の適用範囲, 規定項目又は改正点	制定・改正の必要性	対応する国際規格番号及び名称
改正	JIS B 1509	転がり軸受—止め輪付きラジアル軸受—寸法, 製品の幾何特性仕様 (GPS) 及び公差値	<p>【適用範囲】 この規格は, JIS B 1512-1 に規定している寸法系列 18 及び 19, 直径系列 0, 2, 3 及び 4 のラジアル軸受(寸法系列 00, 82 及び 83 を除く。)の輪溝の寸法, 許容差, 許容値及び公差値, 外輪の輪溝側の面取り寸法及び許容差, 並びに位置決め止め輪(以下, 止め輪という。)の寸法, 許容差及び許容値について規定する。</p> <p>【主な改正点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記号において標準指定演算子の説明を, 他の GPS を適用した転がり軸受の規格における説明に合わせる。 ・直径系列 0, 2, 3 及び 4 のラジアル軸受の輪溝及び面取りの寸法, 許容差, 許容値及び公差値の表において, 外径 210mm, 直径系列 0 の軸受の輪溝側外輪端面から輪溝の側面までの呼び寸法(記号 a)を, 5.69 に改める。 ・直径系列 0, 2, 3 及び 4 のラジアル軸受の止め輪の寸法, 許容差及び許容値の表において, 外径 	<p>この規格は, 軸受及び軸受部品の寸法, 構造及び品質に関する標準化であり, これらは, 工業品の生産, 設計, 製図, 使用等に必要となるものである。この規格を産業標準化することによって, 次のように産業の発展に寄与するものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軸受の生産性の向上, 品質の改善, 産業界の発展に寄与する。 ・軸受を使用する上での合理化に寄与する。 ・軸受の生産者と使用者との相互理解の促進, 互換性の確保に寄与する。 ・技術の普及発達又は国際産業競争力強化に寄与する。 ・国際貿易の円滑化又は国際協力の促進に寄与する。 ・軸受を生産する中小企業の振興に寄与する。 ・対応国際規格と整合させる。 	ISO 464:2015 Rolling bearings - Radial bearings with locating snap ring - Dimensions, geometrical product specifications (GPS) and tolerance values

制定/ 改正	JIS 規格番号	JIS 原案の名称	JIS 原案の適用範囲，規定項目又は 改正点	制定・改正の必要性	対応する国際規格番号 及び名称
			210mm の軸受に取り付けたときの止め輪の呼び外径（記号 D2）を 222.8 に改める。		